

議案等審議で討論

定例会最終日、令和4年度決算認定に対し、賛成の討論がありました。その内容を要約して掲載します。

令和4年度決算認定

賛成 社会の変化に対応

新村 裕司議員(公正クラブ)

歳入に見合った歳出を基本とし、財政指標も健全な領域であることを確認した。自主財源である町税が3億円余り増加し、町民・町内事業者の頑張りと底力が見受けられた。新型コロナウイルス関連や物価高騰対策としての各方面への支援策では、町民生活に配慮が感じられ、地域経済の活性化につながった。

歳入に見合った歳出を基本とし、財政指標も健全な領域であることを確認した。自主財源である町税が3億円余り増加し、町民・町内事業者の頑張りと底力が見受けられた。新型コロナウイルス関連や物価高騰対策としての各方面への支援策では、町民生活に配慮が感じられ、地域経済の活性化につながった。



白バイに乗ってカッコいいな
(ひまわりの絆プロジェクト)

業では新たなビジネスの拠点として期待が膨らんでいる。帯広大谷短大看護学科開設支援では、これからも町と短大が二人三脚で歩んでいく姿勢を示した。複雑化・複合化する支援ニーズに対応するため、重層的支援体制整備事業を道内自治体でも早い段階で取り入れた。その他、合同納骨塚の整備、医療用ウィング等の助成、

解説

地方議会の意見書とは？

地方議会の意見を国の政策に反映させるため、政府・国会に提出する文書。地方自治法第99条で定められており、議員が提案し、本会議に諮って提出する。政府や国会側への拘束力はないが、住民代表である議会の総意として尊重される。

国へ 要望意見書 を提出しました (要約して掲載)

・ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める件

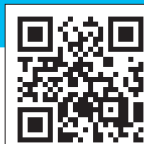
北海道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会を形成するため、活力ある森林づくりや道産木材の利用、防災・減災対策をさらに進め、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を図ることが必要である。よって、国において措置を講ずるよう強く要望する。

・国土強靱化に資する社会資本整備等に関する件

国においては、国土の骨格を形成する高規格道路から国民の日常生活に最も身近な市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策などを着実に推進し、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」をより一層推進するため、特段の措置を講ずるよう強く要望する。

・学校給食の無償化を求める件

家庭の経済状況にかかわらず、全ての子どもたちに食の安全・安心や栄養バランスのとれた良質な給食を提供することは、心身の健やかな成長に欠かせないものであり、国が進める子育て支援や子どもの貧困対策にも大きく寄与するものである。よって、国においては、学校給食の無償化を早期に実現するよう強く求める。



意見書の全文はこちらをご覧ください

